

実施教員	所 属	社会福祉子ども学科
	職・氏名	助教 居崎 時江

テーマ	乳幼児との運動・身体表現あそびを知ろう！		
実施目標 (高校生に何を学んでもらうか等)	一生涯のライフスタイルの礎を築く時期にある乳幼児期の子どもにとっての運動や身体表現の意味、それぞれのあそびの意味、それをサポートする大人の役割の意義を体験的に学ぶ。		
授業内容の要旨	新聞紙、ボール、フラフープ、わらべ歌を使ったあそび、親子体操、ダンスなど保育で行われることの多い簡単な運動、身体表現を体験します。これらを通して、運動遊びの楽しさを知り子どもの視点や子どもを支える大人の視点を感じ取るきっかけになることを目指します。		
授業形態	講義	実習	<input checked="" type="checkbox"/> 演習
対象人数	応相談		
必要機材	プロジェクター	スクリーン	パソコン (パワーポイント)
	OHP	<input checked="" type="checkbox"/> その他(新聞紙、ボール、フラフープ等)	特になし
実施に当たっての その他留意事項等	体育館等体を動かせる場所だと尚よいですが、普通教室でも可能です。運動の得意、不得意にとらわれず、身近に簡単にできる運動の楽しさを感じ取ることを大事にして、運動の奥深さや重要さへの理解の懸け橋になるよう配慮しながら講座は進行します。		